

2026（令和8）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆記試験 問題用紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 自分の志望する領域の問題の指示に従って解答してください。
- ③ 解答用紙すべてに、志望領域、受験番号、氏名、解答する問題番号（例：社一1—（1））を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。

【社会福祉領域】

【社会福祉領域】

一般選抜の受験者は、問題（社－１）から２問を選び解答するとともに、問題（社－２）について解答しなさい。

社会人特別選抜の受験者は、問題（社－１）から３問を選び、解答しなさい。

問題（社－１）

- （１）「児童の権利に関する条約」における「最善の利益」について説明し、これをわが国の支援現場で取り組む際の課題について述べなさい。
- （２）相対的貧困率について説明し、日本の相対的貧困率における最近の動向や特徴について述べなさい。
- （３）ソーシャルワーク実践における「ソーシャルアクション」の目的と意義について説明し、その実践方法について具体例を挙げて述べなさい。
- （４）超高齢社会となった日本において、要介護者の増加に伴い介護人材の確保は喫緊の課題となっている。介護人材確保の現状と課題を明記し、その対策についてあなたの考えを述べなさい。
- （５）働く人々のメンタルヘルス問題は、個人の福祉のみならず、社会全体の持続可能性にも影響を与える重要な課題である。そこで社会福祉の視点から、働く人々のメンタルヘルスに関する社会的背景等を踏まえて、職場におけるメンタルヘルス支援のあり方及び関連する政策について述べなさい。
- （６）日常生活自立支援事業について、以下の①②の両方に答えなさい。（回答は①と②をまとめず、文頭に①②と番号を振りそれぞれ記述すること）
 - ① 日常生活自立支援事業とは何か、目的や内容を説明した上で、現状と課題について具体的に述べなさい。
 - ② 身寄りのない高齢者にとって、本事業がより充実した支援となるためには何が必要だと考えるか。あなたの意見とその理由を述べなさい。

問題（社－２）

次の英文は障害者の権利に関する条約の第 2 条である。文章を読んだ上で、各設問の指示に従って（１）～（３）に解答しなさい。

（問題文の掲載を省略）

出典：United Nations(2006).*Convention on the Rights of Persons with Disabilities*.
<https://social.desa.un.org/issues/disability/crpd/article-2-definitions>

- （１） 下線部①の It は何を指すか、本文中の英語で抜き出しなさい。
- （２） 下線部②は日本語で何というか、解答しなさい。
- （３） 下線部②と下線部③の違いと関係性について、本文の定義を参考にしてあなたの考えを日本語で述べなさい。